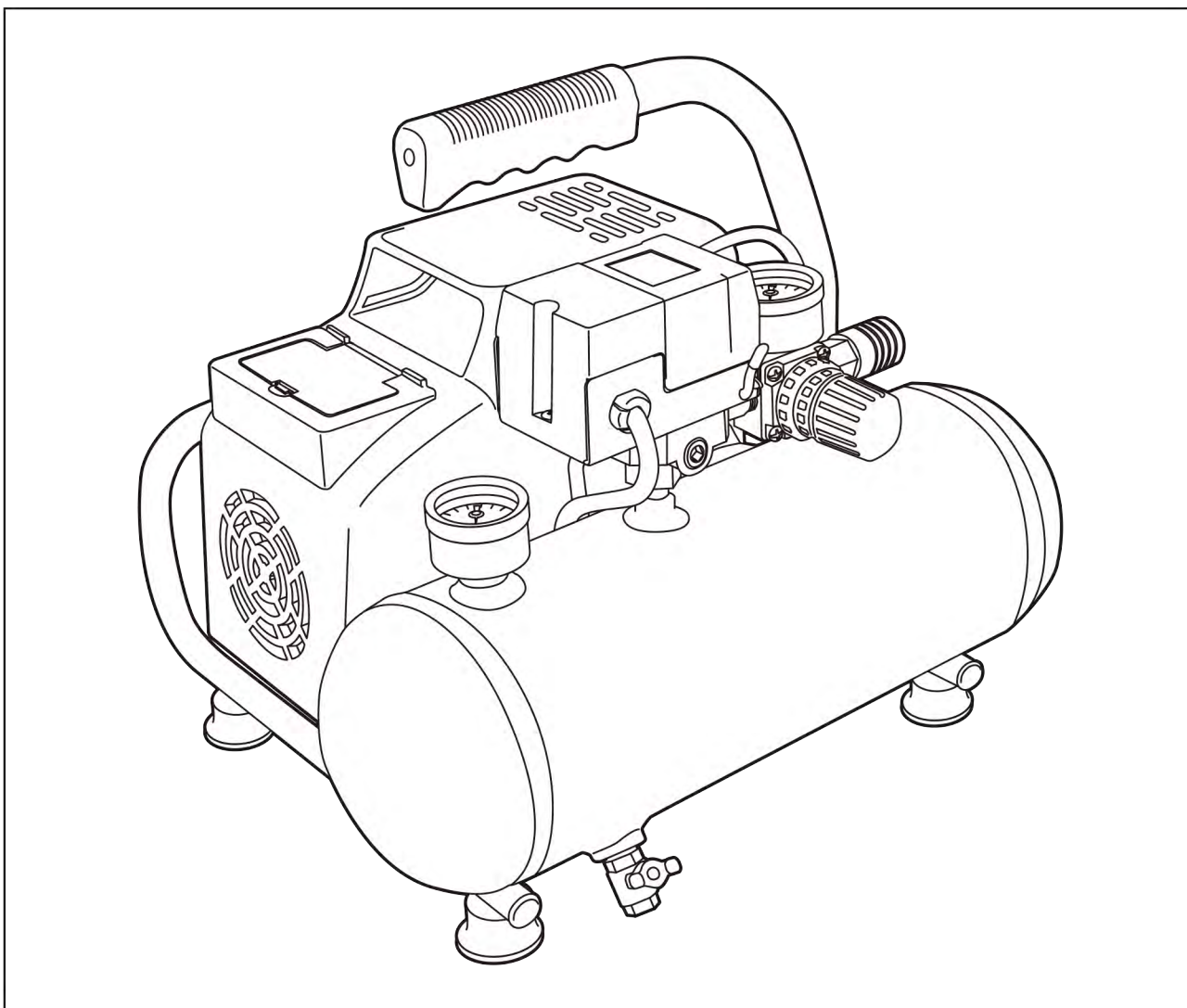




SR-045
SR-L04SPT-01

エアコンプレッサー

取扱説明書



- この度は、**SK11** 商品をお買上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前に**必ず本書をお読み**いただき、正しい使用方法を理解してください。
誤った使用方法是、事故や故障の原因となります。
- 取扱説明書は大切に保存し、必要な時にお読みください。

目 次

1.製品仕様	1
2.安全上のご注意	2
3.その他のご注意	3
4.各部の名前と説明	4
5.故障かな？と思ったら	6
6.分解図・部品表	8

1.製品仕様

(注) 0.1MPa≒1気圧≒1kgf/cm²

商品名	SK11 エアコンプレッサー SR-045		備考
型式	SR-L04SPT-01		
電動機サイズ	0.375kW		
本体寸法	長さ375 × 幅335 × 高さ310 mm		
本体乾燥質量	10.8kg		
空気圧縮方式	レシプロ式(往復動ピストン方式)		
定格電圧(50/60Hz)	AC100V		
負荷軽減機構	モーター停止時:吐出管減圧アンローダーバルブ式		
周波数	50Hz	60Hz	
モーター回転速度	2850min ⁻¹	3400min ⁻¹	
消費電流	3.7A	3.4A	連続運転時
消費電力	290W	330W	連続運転時
吐出空気量	41L/min	49L/min	0MPa時
	22L/min	26L/min	0.45MPa時
	20L/min	23L/min	0.6MPa時
	17L/min	20L/min	最高圧力時
最高圧力	0.8MPa		
圧力制御範囲	約0.6MPa～約0.8MPa		圧力スイッチoff
タンク容量	4L		圧力スイッチon
定格時間	連続		
騒音レベル[dB(A)/1.5m]	67dB	68dB	
製造地	台湾		

吐出空気量は標準大気圧(20℃,0.1MPa)に換算した値です。
性能向上などのため仕様などを予告なく変更することがあり、この表の内容が商品と異なることがあります
のでご了承ください。

2.安全上のご注意

■この取扱説明書及び本体に貼り付けたラベルには、安全に関する重要な注意事項を、⚠警告、⚠注意のマークを使用して表現しています。製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、必ず守ってください。

⚠警告と⚠注意の意味は次の通りです。

⚠警告：取り扱いを誤った場合、死亡や重傷などの重大な結果または傷害に結び付く可能性があります。

⚠注意：取り扱いを誤った場合、製品の故障や家屋・家具などの物的損害に結び付く可能性があります。

1.エアーコンプレッサー使用上のご注意

⚠ 警 告

- このコンプレッサーの圧縮空気にはグリースや小さなゴミなどの不純物が混じっていますので人の呼吸用やペット水槽の送気用など人体や動物用には使用しないでください。
- 作業場所には関係者意外は近づけないでください。特に子供は危険な行動をとることがあるので近づけないように注意してください。
- 塗装や洗浄作業を行う場所に十分な換気が得られるように、窓や入り口を開放してください。又、引火性の溶剤や洗浄液を使用する場合は、火気の発生源（電気機器、エアーコンプレッサー、ガソリンエンジン、火の付いたタバコ、ストーブ、焚き火など）を塗装や洗浄作業を行う場所から引火の恐れがない所まで遠ざけてください。
- 40℃以上の高温物には、塗料や洗浄液を吹き付けしないでください。溶剤や洗浄液が気化して引火の恐れがあります。
- 塗料や洗浄液によっては、人が吸入すると有害な成分を含んでいる場合がありますので、塗料や洗浄液のラベルや説明書を良く読んで、その指示にしたがってください。
- 圧縮空気は人の身体や動物に向かって吹かないでください。吹き出す空気の勢いは非常に強いものですので、特に顔や目などは絶対に近づけないでください。また、圧縮空気には水分、ゴミなどが混じっていますので有害です。
- エアー工具の最高耐圧以上の圧力で使用しないでください。圧力が高すぎると工具が変型したり部品が飛び出したり破裂したりする恐れがあります。
- 作業の時には、必ず保護メガネを着けてください。また、作業環境によっては、保護マスク・保護帽・安全靴・耳栓なども使用してください。
- 塗料や溶剤や洗浄液が目に入った時は、清潔な水で目を洗い、直に医師の手当を受けてください。
- このコンプレッサーはシングル絶縁構造です。感電事故防止のため接地（アース）してご使用ください。尚、アース線をガス管に接続するとガス爆発の恐れがあるので絶対に接続しないでください。また、接地と共に感電防止用漏電遮断器の設置された電源への接続をおすすめします。
- このコンプレッサーは、雨や水に濡れる場所には設置しないでください。電気製品ですから感電する恐れがあります。
- このコンプレッサーは、火気が禁じられた場所には設置しないでください。電気接点から火花が出ますから引火する恐れがあります。

⚠ 注 意

- このコンプレッサーは、壁などから30cm以上離してください。また、コンプレッサーの放熱を妨げるような覆いやダンボールを被せて運転しないでください。空気冷却式ですから風通しが悪いと過熱する恐れがあります。

3.その他のご注意

1.電源についてのお願い

⚠ 注 意

■このコンプレッサーの電源は100V単相です。起動時には定格消費電流の約2倍位の電流が必要ですので、コンセントの電気容量が不足するとコンプレッサーが正常に回転しないことがあります。5A以上のコンセントを使用してください。

2.エアーツール使用上のご注意

⚠ 注 意

- エアードリル機、エアータッカーなどのエアーツールを使用される場合は、潤滑オイルの注油を忘れずに行ってください。注油を怠ると、エアーツールが焼き付くことがあります。詳しくは、エアーツールの取扱説明書を良く読んでその指示に従ってください。
- エアードスター使用の際に、吹き付け対象物に水分、ゴミなどが付着してはいけない場合は、エア配管の途中に空気清浄器を設置して、吹き付け空気をきれいにしてください。
- スプレーガン塗装作業の際は、エア配管の途中に空気清浄器を設置して、このコンプレッサーの圧縮空気に含まれている水分、ゴミなどを除去してください。
- スプレーガン塗装作業の後は必ずスプレーガンを塗料指定のうすめ液で洗浄してください。洗浄を怠ると、スプレーガン内部の通路に残った塗料が固まってスプレーガンが使用できなくなります。詳しくは、スプレーガンの取扱説明書を良く読んでその指示に従ってください。

3.エアーツールの選定について

コンプレッサーの能力よりもエアーツールの空気消費量が多いと作業が順調にはできなくなります。下表を目安にエアーツールを選定をしてください。尚、この表は一応の目安ですので、エアーツールによってはこの表の通りにならないことがあります。

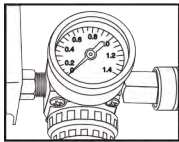
エアーツール選定（目安）表 (注：0.1MPa ≒ 1 気圧 ≒ 1 kgf/cm²)

SK-11 エアコンプレッサー		SR-045	備考
仕様	電動機のサイズ(kW)	0.375	
	最高圧力(MPa)	0.8	
	圧力制御範囲(MPa)	0.6-0.8	
	吐出空気量(50-60Hz) (L/min) 大気圧換算値	41-49	0.6MPa時
	エアタンク容量(L)	4	
	エア連結ドリル機	×	
エアツール	エア仕上ドリル機	△	
	エアタッカー	◎	
	エアダスター	△	
	タイヤ空気入れ	◎	
	洗浄ガン・クリーナー	×	
	小型インパクトレンチ	×	
	中～大インパクトレンチ	×	
	エアブラシ	◎	
	スプレーガン	×	
	エアドリル(3/8")	×	
	エアドライバー(3/8")	×	
	エアディスクグラインダー(5")	×	
	エアベルトサンダー	×	

◎：連続使用 / △：断続使用 / ×：使用困難

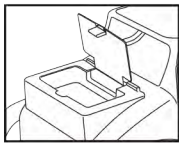
4.各部の名前と説明

付属部品：取扱説明書(保証書付き) 1冊



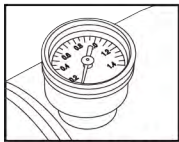
■取り出し圧力計■

取り出す空気の圧力を表示します。(0.1MPa≒1気圧≒1kgf/cm²)



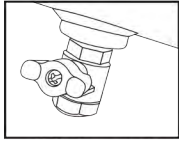
■小物入れ■

ちょっとした小物などの収納にご利用ください。



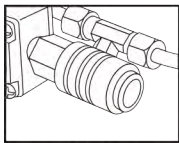
■タンク内圧力計■

タンク内の圧力を表示します。



■ドレンコック■

その日の作業が終わったら、つまみをゆるめてタンク内に溜まった水を排出してください。

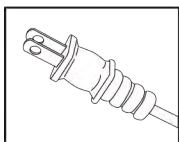


■空気取り出し口■

サイズ1/4"のワンタッチクイックソケットです。

⚠ 警 告

カプラーの接続を解除する時はホースをしっかりと保持してください。ホース内圧の反動でホースが飛び跳ねることがあります。

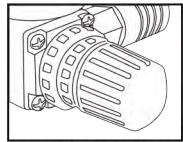
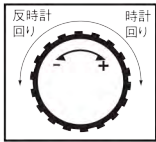


■電源プラグ■

5A以上の100Vコンセントに差し込んでください。

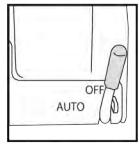
■取り出し圧力調整方向■

ダイヤルを時計回り(+方向)へ回すと、圧力が上がります。ダイヤルを反時計回り(-方向)へ回すと圧力が下がります。



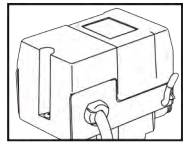
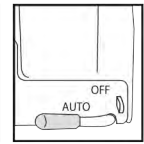
■取り出し圧力調整器

減圧器です。タンク内の圧力以上の圧力に上げることは出来ません。



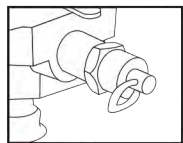
■運転スイッチ

切(OFF)：レバーを上向きで電源切。
自動(AUTO)：レバーを横向きで電源入。
※自動で使用に応じて運転と停止を繰り返します。



■圧力スイッチ

約0.8MPaでモーターを停止させ、約0.6MPaに下がると再起動させます。

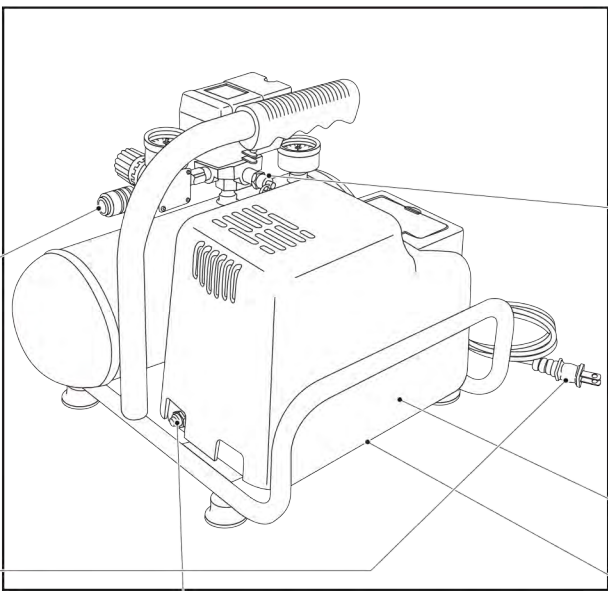
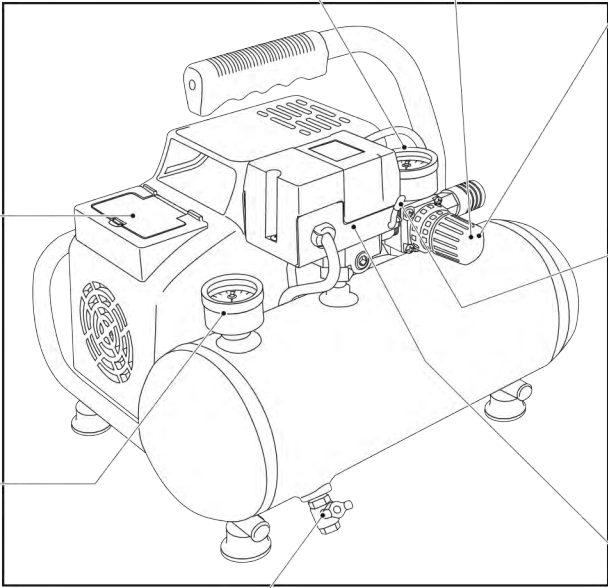


■安全弁

最高圧でモーターが停止した状態で、1日1回以上、リングを引っ張って直ぐに離しエア放出の作動を確認してください。

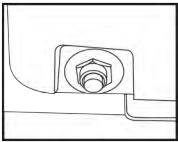
⚠ 警 告

吹き出すエアが身体や顔に掛からないように注意してください。



■リセットボタン(サーキットプロテクター)

電気容量が不足したり、何らかの不具合が発生した場合、電源をしゃ断し、モーターを保護します。

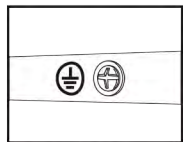


リセットボタン(サーキットプロテクター)の取り扱いについて

- ①コンセントをさす前にリセットボタンを押してください。
 - ②作動中にボタンが飛び出して運転が停止した場合は電源をOFFにし、コンセントを抜いてください。
 - ③数分後にリセットボタンをカチッと音がするまで押し込みます。
 - ④コンセントを入れ電源をONにしてください。
- ※数回連続してリセットボタンが飛び出す場合は販売店に、点検・修理をお申し付けください。

■モーターカバー

安全のため回転部や高温部をカバーしています。また冷却風のガイドも兼ねていますので、取り外した状態では絶対に使用しないでください。



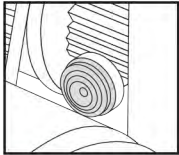
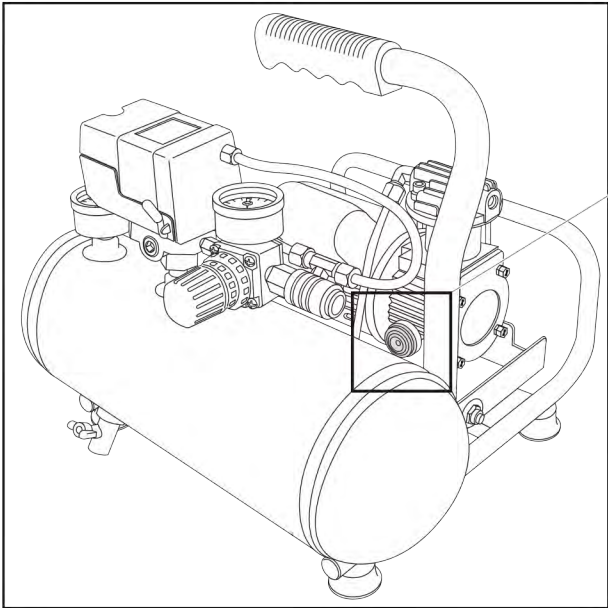
■アース端子(フレーム下部)

接地(アース)線を接続します。

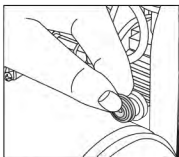
⚠ 警 告

■リセットボタンが飛び出して停止後、すぐに作動させたり、無理に数回連続して作動させたりしないでください。モーターや電子部品の焼損や各部の故障の原因となりますのでご注意ください。

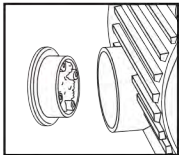
モーターカバーを外したところ



■エアークリーナー



クリーナーキャップをはずす



エレメント

エアークリーナー: 運転50時間に1回位、モーターカバーを外してクリーナーキャップを外し、エレメントを点検して下さい。(キャップが外れ難い時はマイナスドライバーでこじ開けてください。) 汚れていたら石鹸水で洗って乾かすか、新品に交換してください。

⚠ 警 告

■点検の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。モーターが急に廻りだすことがあります。

圧力調整目安表

用途・エアーツール	調整圧力
ゴムボート・ビーチボール	0.1MPa
エアースプレー	0.2MPa
自動車のタイヤの空気入れ	0.3MPa
エアースター・エアータッカー	0.4MPa
自転車のタイヤの空気入れ	0.5MPa

(注) この表は目安です。使用する工具の指定圧力に合わせてください。

5.故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら際は、まず、修理を依頼する前に次の点をお調べください。

(注)0.1MPa≒1気圧≒1kgf/cm²

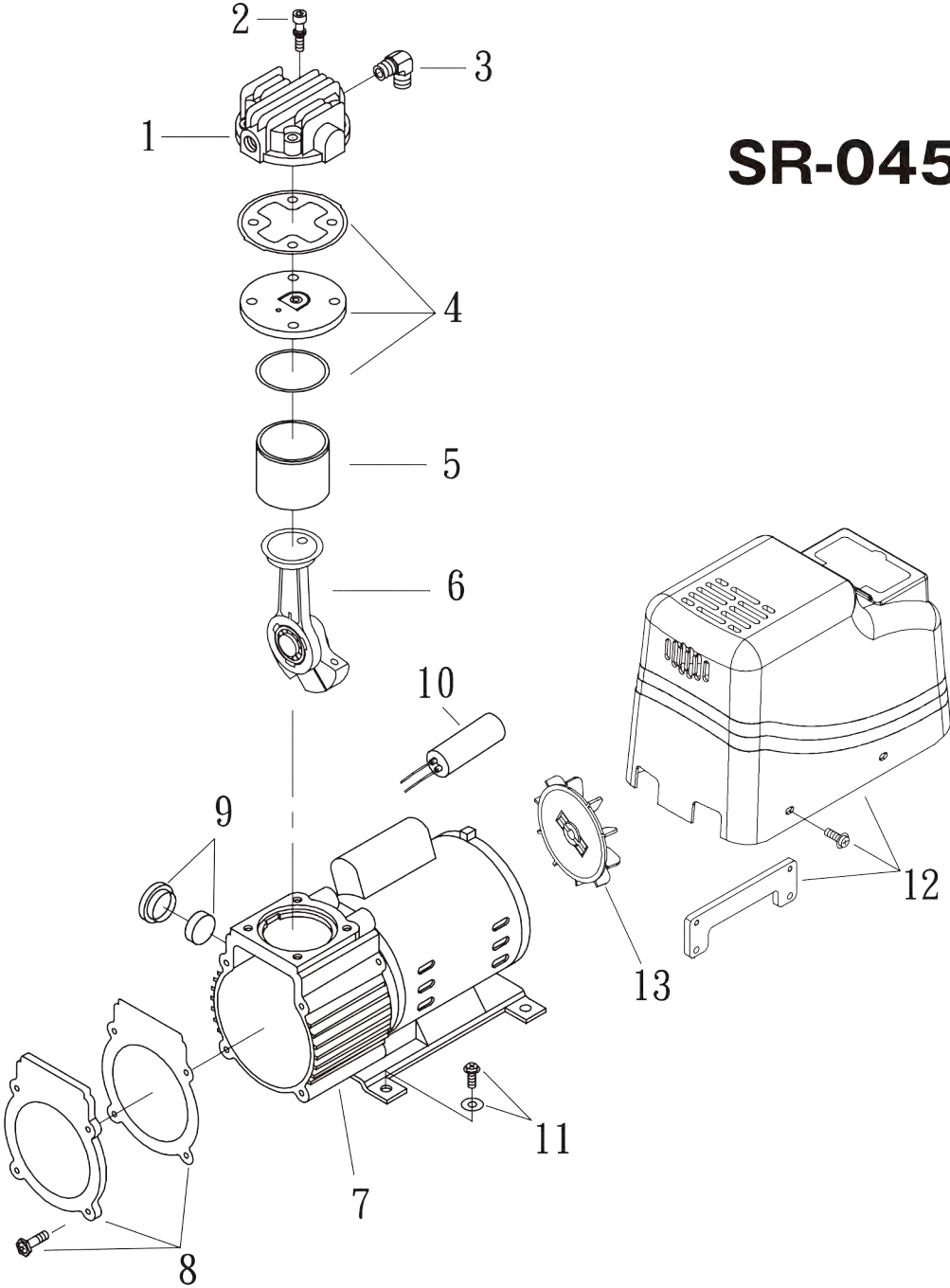
こんなときには	調べるところ	直しかた
●モーターが回らない。	●電源プラグが外れていないか。	●電源プラグをコンセントに差し込む。
	●コンセントのブレーカーが切になっていないか。	●ブレーカーを入にする。 ●ブレーカーの容量は5A以上か。 不足していたらコンセントを変更する。
	●電源スイッチがOFFになっていないか。	●電源スイッチをONにする。
	●エアータンク内の圧力が約0.6MPa以上ではないか。	●これは異常ではありません。圧力スイッチ作動中です。約0.6MPa以下になれば自動的に再起動します。
	●リセットボタンが飛び出していないか。	●何らかの原因で電源をしゃ断しております。数分後、リセットボタンをカチッと音がするまで押し込み、電源を入れてください。
●エアータンク内の圧力が最高圧力まで上がらずにモーターが廻りっぱなしになる。	●安全弁からエアーが漏れていないか。	●ゴミ噛みかも。リングを引いてエアーを出し、ゴミを飛ばして見て、だめなら安全弁を交換する。
	●ねじ接続部からエアーが漏れていないか。	●増締め、又は、シールテープ交換修理する。
	●エアークリーナーエレメントは汚れていないか。	●エアークリーナーエレメントを清掃する。汚れがひどい時は交換する。
	●ドレンコックが緩んでいないか。	●ドレンコックを閉める。
	●約0.7MPaまで上がるがその後なかなか上がらないか。	●シリンダー、ピストンの磨耗です。修理を依頼する。但し、修理費は高価です。

こんなときには	調べるところ	直しかた
●最高圧でモーターが止まった後、エアーを使用していないのに約5分程で再起動する。	●安全弁からエアーが漏れていないか。	●ゴミ噛みかも。リングを引いてエアーを出し、ゴミを飛ばしてみて、だめなら安全弁を交換する。
	●ねじ接続部からエアーが漏れていないか。	●増締め、又は、シールテープ交換修理する。
	●ドレンコックが緩んでいないか。	●ドレンコックを閉める。
	●チェック弁のごみ噛み又はチェック弁体がタンク内に脱落したのかも。	●チェック弁を分解掃除する。 ●チェック弁を交換する。

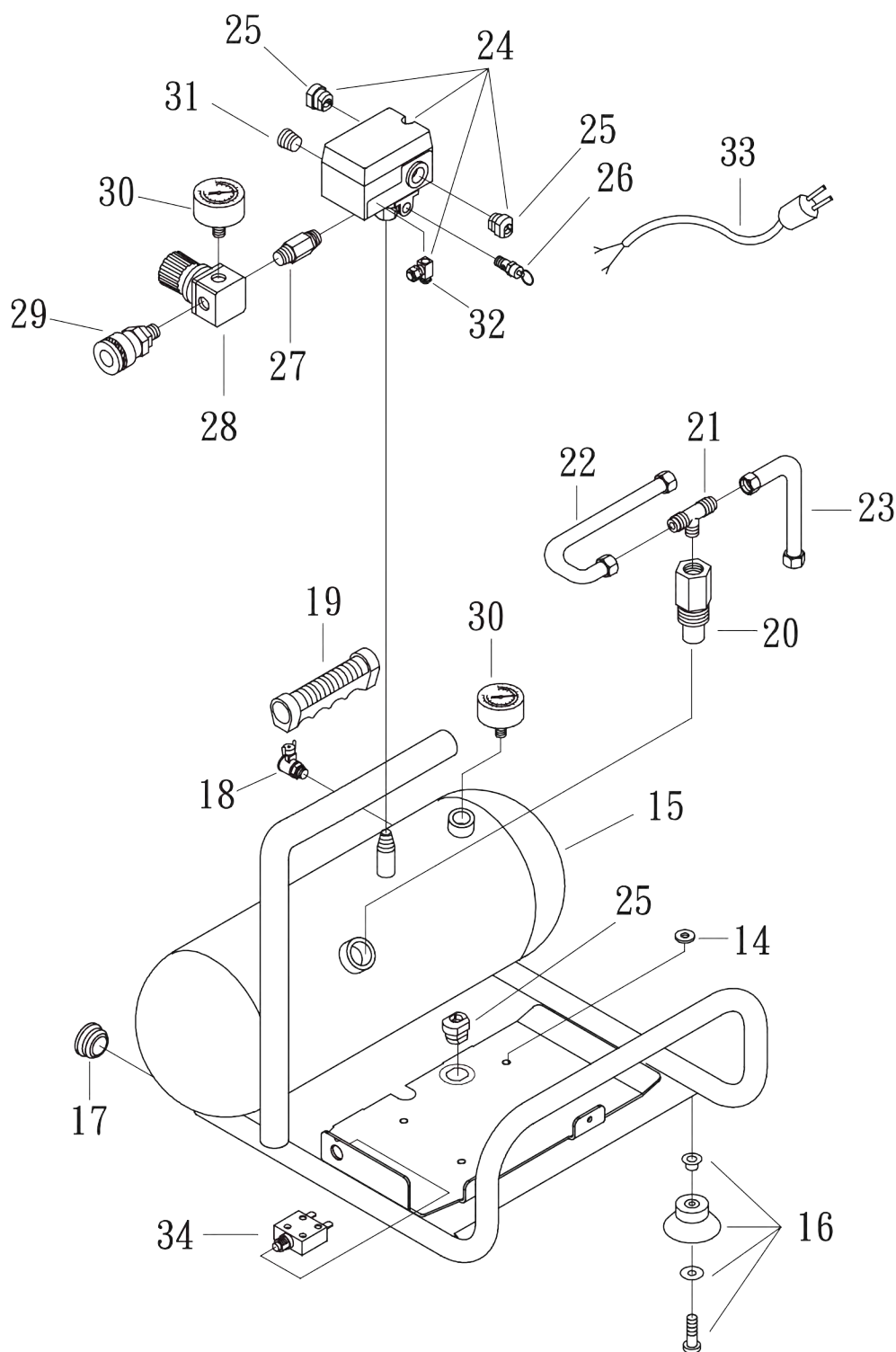
※上記以外の不具合が発生した場合、もしくは不具合が解消しない場合は、販売店に修理・点検にお出しく下さい。

6.分解図・部品表

SR-045



見出番号	名称	部品番号	個数
1	シリンダーヘッド	3106063	1
2	ボルト(六角穴)	3B01-M05*060V	4
3	吐出エルボ	2N16-C01TW02M	1
4	吐出弁Assy	3B11-DC02A	1
5	シリンダー	3201086	1
6	ピストン&クランクシャフトセット	3B34-MB04J	1
7	モーター&クランクケース	3B8-MA0401SJ	1
8	フロントカバー	3309028PB	1
9	エアーフィルターAssy	2140026	1
10	運転コンデンサー	2E27-018F2535	1
11	ボルト	3B00-FM06*012WW	4
12	モーターカバー	3428032-A	1
13	ファン	2336027D	1



見出番号	名称	部品番号	個数
14	パッド	2439008	4
15	エアータンク	3401785	1
16	ラバーパッドセット	3433011-A	4
17	エンドプラグ	2N32-W05P	2
18	ボールバルブ	2413029	1
19	ハンドルグリップ	2432003	1
20	チェック弁Assy	2414033A	1
21	アンローディング3方パイプ	2N17-CW0201TW2M	1
22	アンローディングチューブ	3T03-TW02*240FC	1
23	ディスチャージチューブ	3B2-02*395C	1
24	圧力スイッチ	2E21-A023BXJ-A	1
25	ブッシュ	2E04-008	3
26	安全弁(8K)かしめロック	2406021T	1

見出番号	名称	部品番号	個数
27	ニップル	2N01-045	1
28	圧力調整減圧器	2408008RNX	1
29	ワンタッチソケット(R1/4)	07QSMB2A-A	1
30	圧力計(小)1.4MPa	2D12-15D14MPA	2
31	プラグ	2B14-ST02E	1
32	圧力スイッチアンローダーバルブ	2409021	1
33	電源ケーブル	2E01-026SS	1
34	サーキットブレーカー	2E25-04AS	1

注：部品番号が空欄のものは部品供給致しておりません。

保 証 書

型 式	エアコンプレッサー SR-045		お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
			年 月 日	1 年 (業務使用時は6ヶ月)
お 客 様	ご 住 所	〒		
	ご 芳 名			
	電 話	()		
販 売 店	住 所 店 名	☎ ()		

上記欄に記入のない場合、またはそれに代わる資料の添付がない場合、無効となりますから必ずご確認ください。

保証期間中でも、下記の場合には有料修理となります。

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用
 していて故障した場合には、お買上げの販売店に本書をご提示の上、点
 検、修理をご依頼ください。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買上後の落下、運送等による事故及び損傷。
- 火災・地震・落雷・その他天災地変・公害・煤煙・薬品・鳥ふん・塩害
 ・異常電圧などによる故障及び損傷。
- 車両・船舶などに搭載された場合の故障及び損傷。
- 消耗部品・磨耗部品の交換、修理。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がないか、それに
 代わる資料の提示がない場合、または、字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。

THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.

本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

総発売元

 **藤原産業株式会社**

札 幌 営 業 所 : 〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目2-1山忠ビル	Tel.011-841-6007(代) Fax.011-841-7139
仙 台 営 業 所 : 〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在字東通り44-1	Tel.022-287-5739(代) Fax.022-287-5766
東 京 支 店 : 〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目19-9	Tel.048-268-3939(代) Fax.048-268-9191
中 部 営 業 所 : 〒471-0861 愛知県豊田市八幡町3-4	Tel.0565-34-3339(代) Fax.0565-36-1550
情報サービスセンター : 〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1	Tel.0794-86-8200(代) Fax.0794-83-5160
近 畿 支 店 : 〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1	Tel.0794-86-8210(代) Fax.0794-83-5160
広 島 営 業 所 : 〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目25-11	Tel.082-875-7211(代) Fax.082-850-0311
九 州 営 業 所 : 〒841-0054 佐賀県鳥栖市戴上町339-6	Tel.0942-81-2307(代) Fax.0942-81-2308

2014.08